# 株式会社エンリッション

京都府京都市

生産性向上　需要獲得　担い手確保　ものづくり　サービス

**ポイント**

## 企業理念は「大学 1 年生から将来の就職を考える機会や早くから社会に触れ合える環境を創りたい」

○企業からの年間スポンサー料でカフェを運営、学生には、無料で「カフェ」と「企業との交流の場」を提供
○学生が実践型インターンシップとして店舗を運営することで、ビジネス環境で働く機会を提供
○インド工科大学 3 校に展開し、日系企業のインド理工系人材の獲得に多大な貢献、今後欧米州へも展開

### 企業基本情報

| | |
|---|---|
| 所在地 | 京都府京都市上京区今出川通室町東入今出川町 313 SAKURA BLD. 今出川 II 2-E |
| 電話 /FAX | 075-417-4466/075-417-4484 |
| URL | http://shirucafe.com/ |
| 代表者 | 代表取締役 CEO 柿本　優祐 |
| 設立 | 2012 年 |
| 資本金 | 405 万円 |
| 従業員数 | 350 人 |

## 会社概要

大学生限定のカフェである「知るカフェ」を日本とインドで 19 店舗運営。大手企業 120 社を中心としたスポンサー費用でカフェを運営し、店舗運営者は全員が現役大学生というユニークなビジネスモデルのカフェ。

学生に対してドリンクや Wi-Fi、電源などを無料で提供するだけではなく、スポンサーである企業との出会いを創出し、職業観を養い、キャリアデザインを描く「オフライン就活」の場を提供している。

3rd CAMPUS FREE COFFEE SHIRUCAFE 国際特許出願中

知るカフェロゴ

## 革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

### 1 ～ 2 年生から社会を知る機会を提供し、ミスマッチ削減

知るカフェは企業からの年間スポンサー料で運営され、学生に対しては大学の近くという好立地で無料のカフェ空間と企業との少人数交流会を提供し、スポンサー企業に対しては、ターゲット学生との出会いの場や企業広報の場を提供する。学生と企業がざっくばらんに交流する場として、利用者双方から人気が高い。

また、同社は無料カフェの展開（キャリア支援カフェ）の先駆け的存在であり、このビジネスモデルにおいて現在、145 カ国に国際特許出願を行っている。

知るカフェのビジネスモデル

### 実践型インターンシップ制度を活かした新卒採用体制

知るカフェでは全国約 350 人の学生が実践型インターンシップ（有給）として、店舗出店から運営までを学生主体で行っている。そのため、同社正社員採用において、すでに業務を理解しているインターン生を即戦力人材として採用することができる。また、一般的な入社選考に比べ同社はインターン生の店舗での実績や働き方から詳細な人物評価をできる上、学生側は勤務内容や社風を理解した上で入社することができるため、入社後両者にミスマッチが起こらず、働きやすい職場環境を構築している。

インターンシップ生

### インド最高峰の理系大学「インド工科大学」3 校に進出

世界的な IT 人材輩出校である、インド工科大学ハイデラバード校、ボンベイ校、インドール校学内に出店することで、スポンサー企業の学内認知度を 5 ヵ月で 5% から 82% に引き上げ、日系企業のインド理系人材獲得に貢献した。また、国内同様インド店舗の立ち上げ・運営も日本のインターン生が主体で行い、学生に「海外で働く」機会を提供すると同時に、日本の文化やホスピタリティなど我が国の魅力をインドに伝えている。今後欧米欧州へ進出し、世界トップレベルの大学に出店する。

インド工科大学ボンベイ店